

床下断熱材 グラスウール(24k) ±60の範囲

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
 ※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
 ・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
 ・木製床組
 ・木製建具枠 (木製建具は今回工事対象外)
 ・鴨居
 ・敷居
 ・戸袋

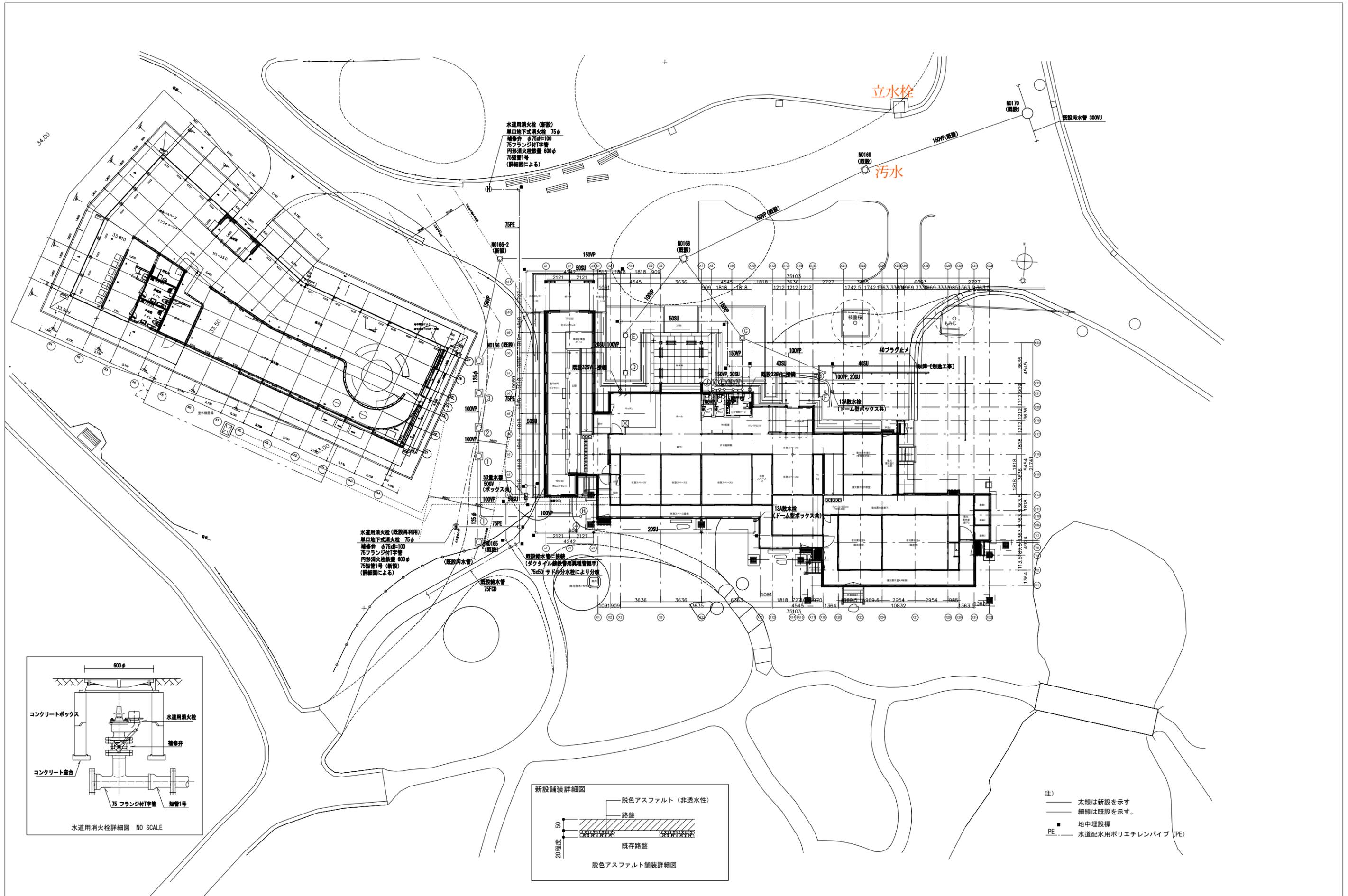
※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
 ※金物については、今回工事に含む。
 ※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
 ※内部塗装については、今回工事対象外。

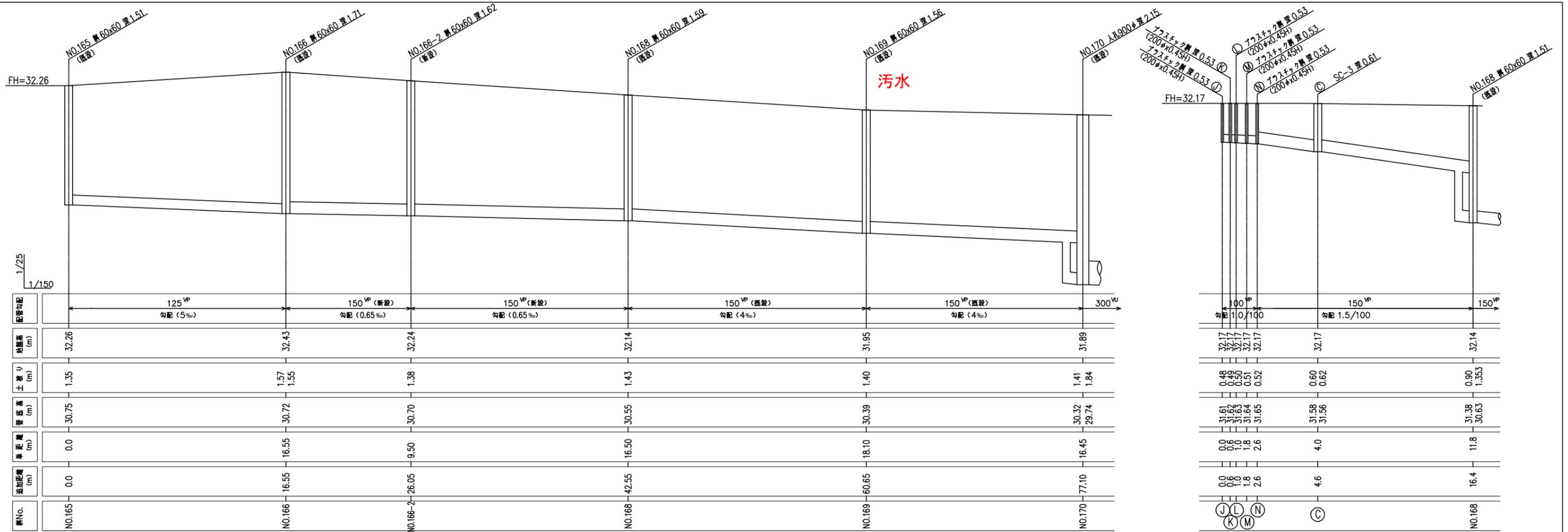
※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
 KOHYAMA ATELIER

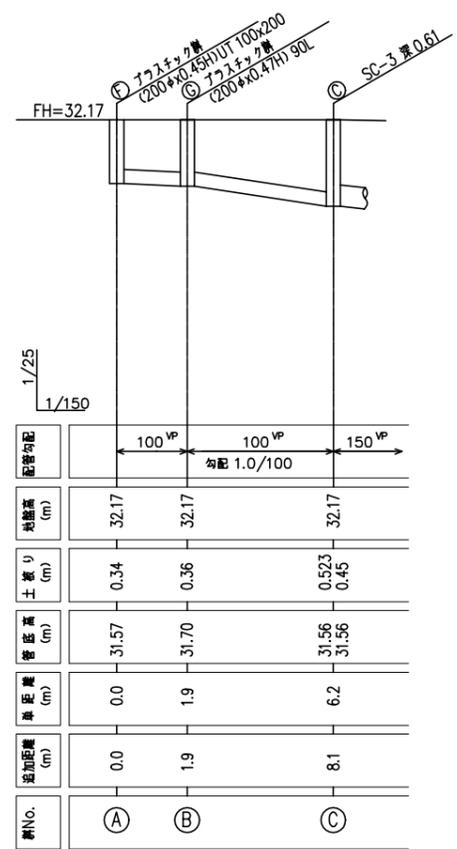
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
 主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(1)
 平面図 A1: S=1/100
 A3: S=1/200
 環境省新宿御苑管理事務所
 A-17
 17
 164

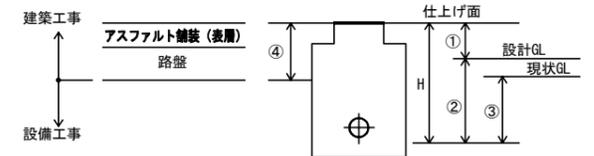
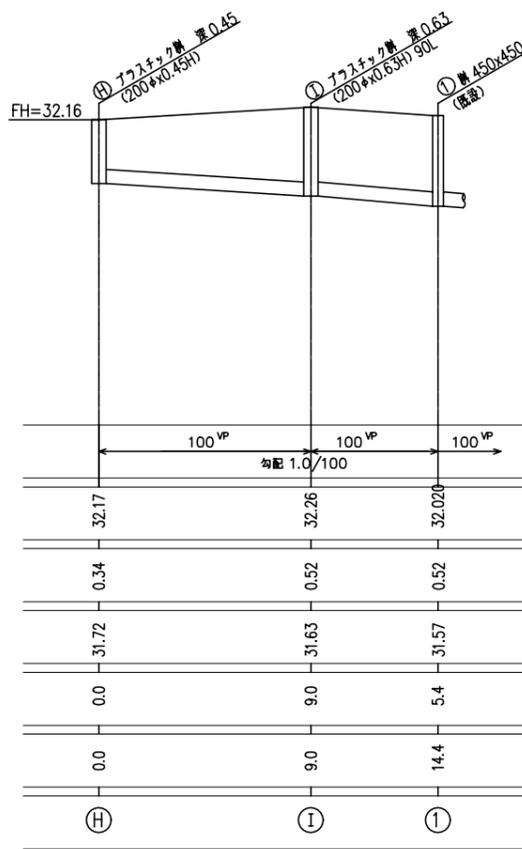
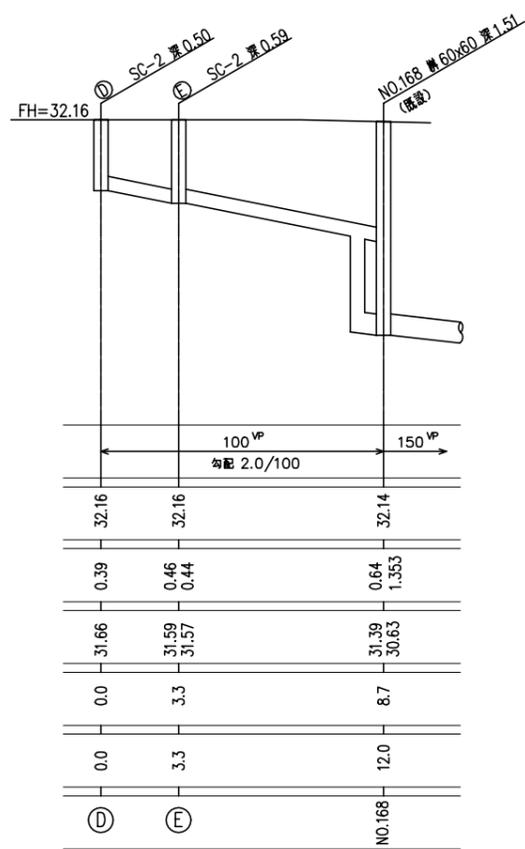




汚水排水計画縦断面図
よこS:1/150たてS:1/25



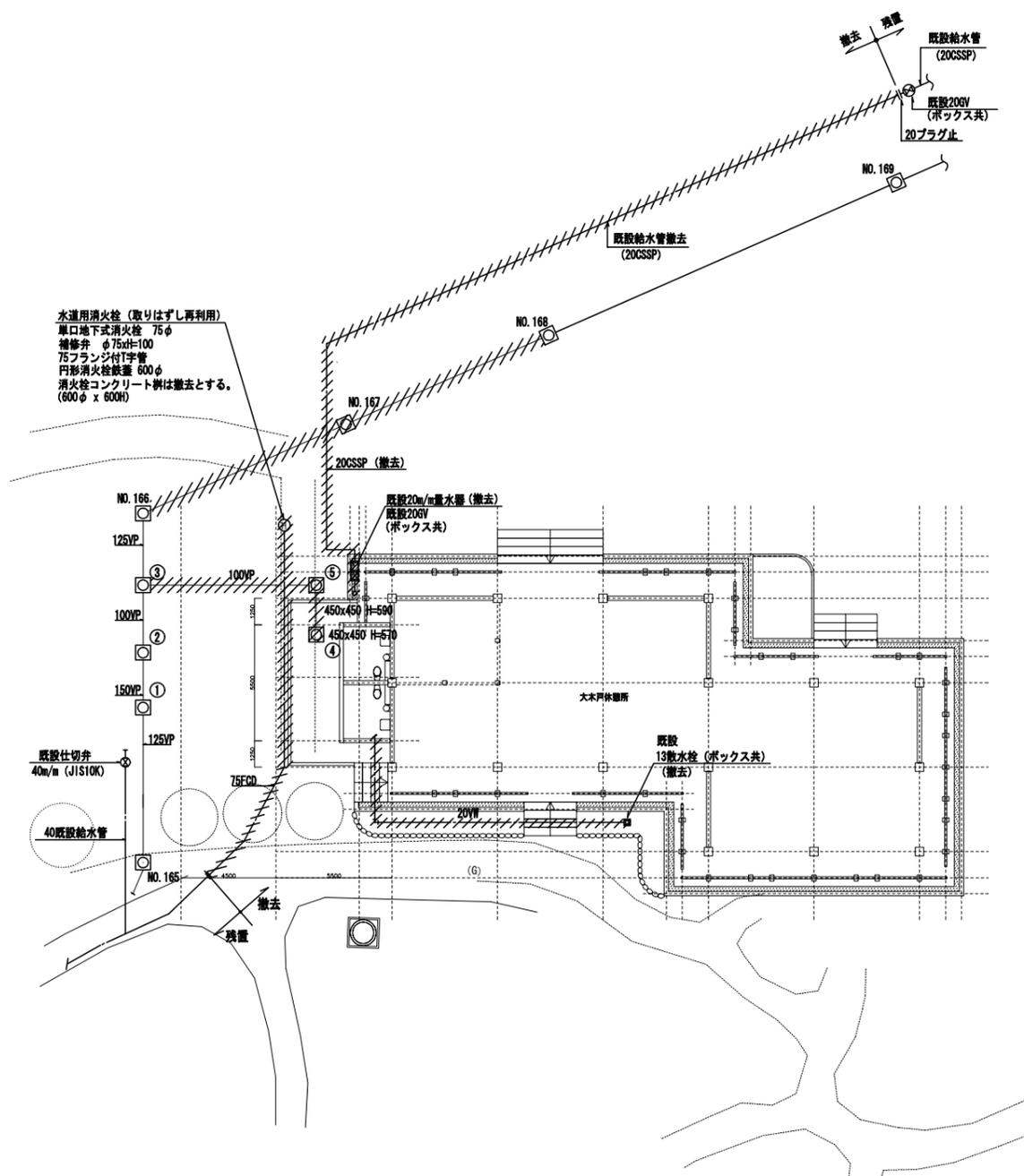
汚水排水計画縦断面図
よこS:1/150たてS:1/25



設計GL: TP+32.20、現状GL: TP+32.10

記号	樹名称	樹型式	樹深さ	仕上面の設計GLからの高さ			表層と路盤の厚さ	改修後樹蓋仕様	備考 (仕上面)
				①	②	③			
165	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,510	60	1,450	1,350	-	コンクリート製 (既設再利用)	TP= 32.26
166	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,620	230	1,390	1,290	-	コンクリート製 (既設再利用)	TP= 32.43
166-2	新設汚水樹	SC-4	1,540	40	1,500	1,400	70	化粧蓋 (MHA)	TP= 32.24
168	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,590	-60	1,650	1,550	70	化粧蓋 (コンクリート撤去)	TP= 32.14
169	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,560	-250	1,810	1,710	70	化粧蓋 (コンクリート撤去)	TP= 31.95
170	既設汚水樹	SC-4	2,150	-310	2,460	2,360	70	化粧蓋 (鑄鉄製撤去)	TP= 31.89
①	既設汚水樹	C型樹 450x450	660	0	660	560	-	鑄鉄製 (既設再利用)	TP= 32.20
②	既設汚水樹	C型樹 450x450	660	20	640	540	-	鑄鉄製 (既設再利用)	TP= 32.22
③	既設汚水樹	C型樹 450x450	720	20	700	600	-	鑄鉄製 (既設再利用)	TP= 32.22
◎	新設汚水樹	SC-3	700	0	700	600	70	化粧蓋 (MHA)	TP= 32.20
Ⓚ	新設汚水樹	SC-2	550	20	530	430	70	化粧蓋 (MHA)	TP= 32.22
Ⓛ	新設汚水樹	SC-3	750	20	730	630	70	化粧蓋 (MHA)	TP= 32.22
Ⓜ	プラスチック樹	UT 100x200	450	0	450	350	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
Ⓨ	プラスチック樹	90L 100x200	470	0	470	370	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
Ⓩ	プラスチック樹	UT 100x200	450	0	450	350	70	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
ⓐ	プラスチック樹	90L 100x200	540	60	480	380	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.26
ⓑ	プラスチック樹	90L 100x200	610	0	580	480	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
ⓓ	プラスチック樹	90L 100x200	620	0	590	490	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
ⓔ	プラスチック樹	90L 100x200	630	0	600	500	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
ⓖ	プラスチック樹	90L 100x200	640	0	610	510	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20
ⓗ	プラスチック樹	90L 100x200	650	0	620	520	-	鑄鉄製蓋 (T8A)	TP= 32.20

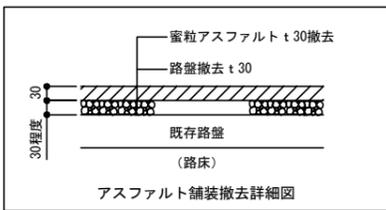
- 注) 1) 既設汚水樹 (168, 169, 170) の蓋を本工事で化粧蓋に改修、仕上 (脱色アスファルト) は建築工事とする。
 2) 新設汚水樹 (166-2, Ⓚ, Ⓛ, Ⓨ) の蓋を本工事で化粧蓋とし、仕上 (脱色アスファルト) は建築工事とする。
 3) 既設汚水樹 (166, ①, ③) はインバートを改修する。
 4) 既設汚水樹 (168) はドロップ樹に改修する。



水道用消火栓 (取りはずし再利用)
 単口地下式消火栓 75φ
 補修弁 φ75dH100
 75フランジ付T字管
 円形消火栓保護 600φ
 消火栓コンクリート柵は撤去とする。
 (600φ x 600H)

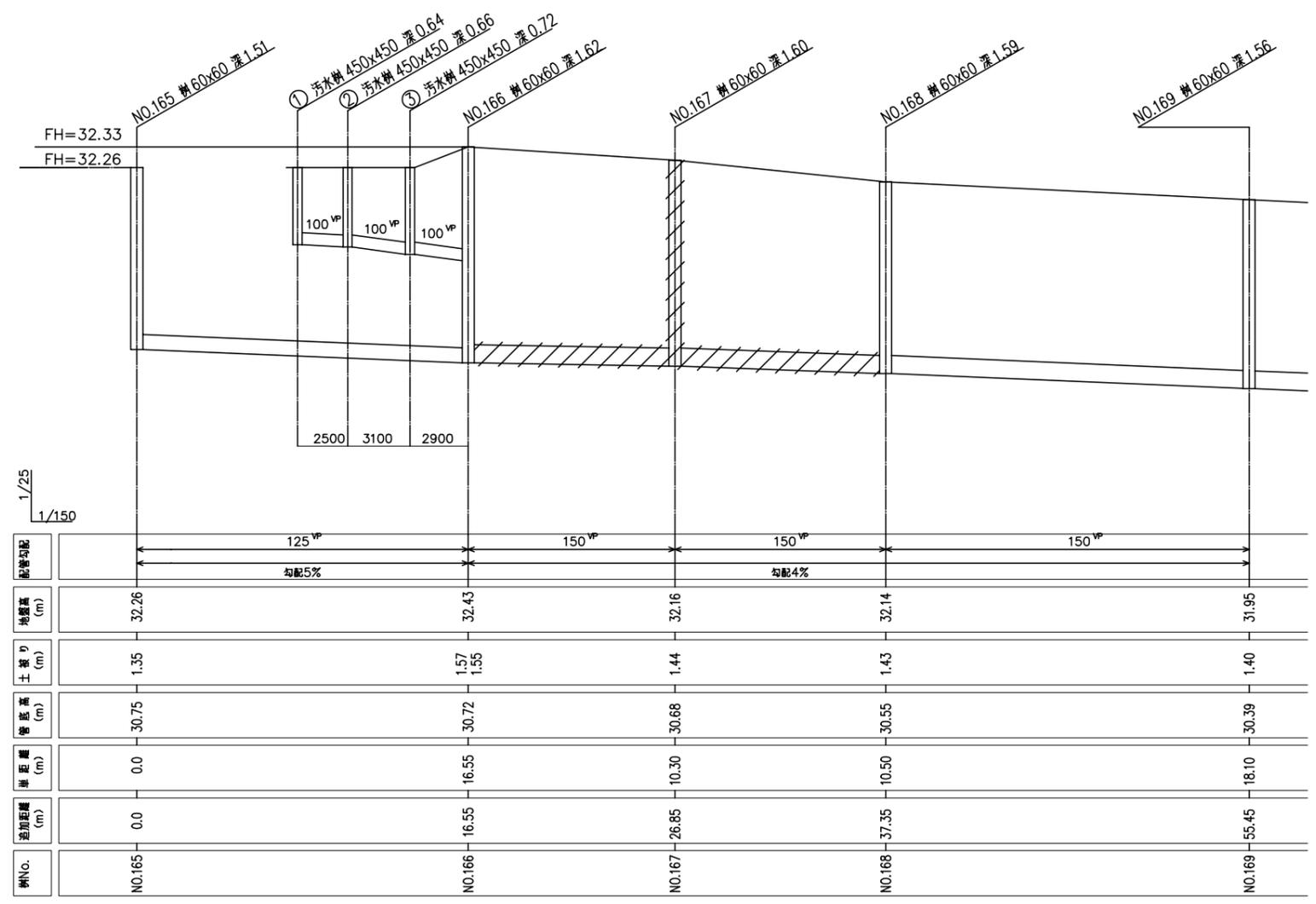
- 凡例
- 量水器
 - ⊕ 散水栓
 - ⊖ 地下消火栓
 - 汚水樹
 - 既設給水管

//// 部分の水道消火栓、20量水器、給水管、排水樹を撤去する。
 // 部分の汚水樹、排水管、を撤去する。



既存配管

種類	管種
給水管	ダクタイル鑄鉄管 (FD [図]) (内面エポキシ粉体塗装管)
	波状ステンレス鋼管 (GSSP) (20 th ~40 th)
	硬質塩化ビニル管 (VW)
排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)
地下式消火栓 接続管	ダクタイル鑄鉄管 (FD [図]) (内面エポキシ粉体塗装管)

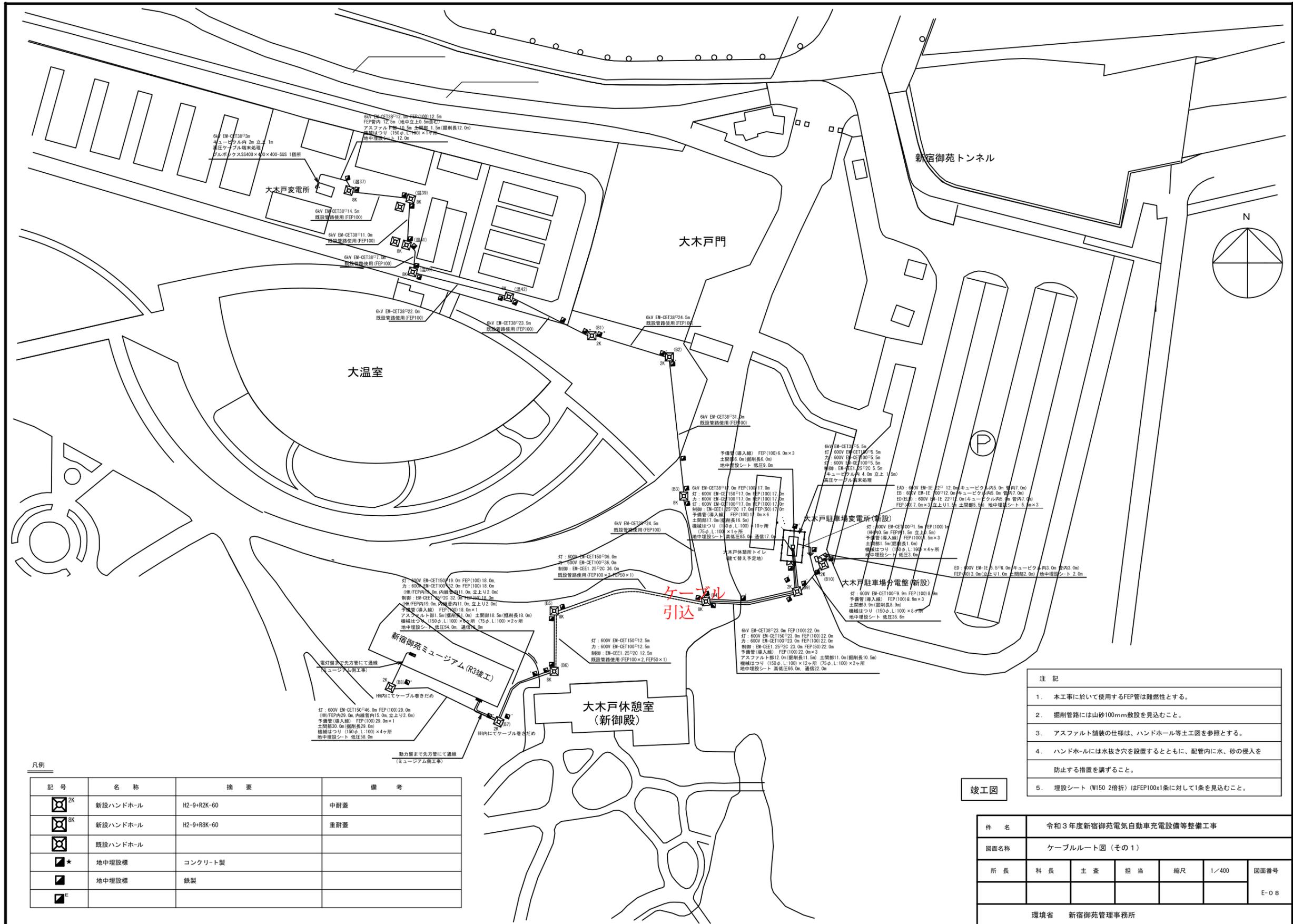


配管勾配	125 ^{VP} 勾配5%		150 ^{VP} 勾配4%		150 ^{VP} 勾配4%		150 ^{VP} 勾配4%	
地面高 (m)	32.26		32.43		32.16		32.14	31.95
土層厚 (m)	1.35		1.57 1.55		1.44		1.43	1.40
管底高 (m)	30.75		30.72		30.68		30.55	30.39
埋戻高 (m)	0.0		16.55		10.30		10.50	18.10
埋戻距離 (m)	0.0		16.55		26.85		37.35	55.45
樹No.	NO.165		NO.166		NO.167		NO.168	NO.169

汚水排水計画縦断面
 よこS:1/150 たてS:1/25

撤去樹リスト

記号	樹名称	樹型式	樹深さ	現状GLからの深さ	表層と路盤の厚さ	樹蓋仕様	備考 (現状仕上面)
167	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,600	1,600	60	コンクリート蓋	TP= 32.16
④	既設汚水樹	C型樹 450x450	570	570	60	鑄鉄製	TP= 32.16
⑤	既設汚水樹	C型樹 450x450	590	590	60	鑄鉄製	TP= 32.16



- 注 記
1. 本工事に於いて使用するFEP管は難燃性とする。
 2. 掘削管路には山砂100mm敷設を見込むこと。
 3. アスファルト舗装の仕様は、ハンドホール等土工図を参照とする。
 4. ハンドホールには水抜き穴を設置するとともに、配管内に水、砂の侵入を防止する措置を講ずること。
 5. 埋設シート (W150 2倍折) はFEP100x1条に対して1条を見込むこと。

竣工図

凡例

記号	名称	摘要	備考
2K	新設ハンドホール	H2-9-R2K-60	中耐差
8K	新設ハンドホール	H2-9-R8K-60	重耐差
8K	既設ハンドホール		
★	地中埋設標	コンクリート製	
■	地中埋設標	鉄製	
■			

件名	令和3年度新宿御苑電気自動車充電設備等整備工事				
図面名称	ケーブルルート図 (その1)				
所長	科長	主査	担当	縮尺	1/400
					図面番号
					E-08
環境省 新宿御苑管理事務所					